

エントリーから受講修了までの流れ

① エントリー

- ▶ 参加をご希望の方は、エントリーしてください。
- ▶ エントリー確認後、こちらから連絡いたします。
- ▶ ホームページからもエントリー可能です。 <https://www.hiwave.or.jp/event/26320/>

エントリー〆切 / 2021年5月31日(月) 必着

【経営者・上席の方へ】

- ▶ 受講者のスクール修了後の活用計画の事前策定 ※後日、ヒアリングさせていただく場合もあります。
- ▶ 自社改善の活動テーマと指示

② 助成金について

- ▶ 厚生労働省の「人材開発支援助成金」をご利用いただけます。
 - ▶ 申請をお考えの場合は、開講日の1か月前までに申請してください。
- 申請〆切/2021年5月14日(金) ※広島労働局へ申請

【助成申請する上での注意点】

- ▶ オンラインでは、講師/受講生がWebカメラ・マイクの画像、音声により相互確認できること。通常の生産活動と区別できる環境を確保(会議室など通常勤務の場所から隔離された環境)尚、自宅で受講する場合は、受講時間が就業時間であること。例:在宅勤務(テレワーク)
- ※詳しくは、広島労働局(☎082-502-7832)へお問い合わせください。

③ 受講決定・受講料の納付

- ▶ 受講決定通知が届いた方は、同通知に記載する銀行口座へ受講料をお振り込みください。
- ※振込手数料は申込者にてご負担ください。

④ 受講の際には

- ▶ 講義には、オンラインに接続に必要な通信機器(インターネット環境、PC・Webカメラ・マイク機能付き)をご用意ください。又、筆記用具と電卓もご準備ください。
- ▶ 1企業で複数の受講申請が可能です。各受講者に対してオンライン端末を1台ずつご用意ください。

⑤ 修了

- ▶ 受講者のスクール修了後の活用計画の事前策定 ※後日、ヒアリングさせていただく場合もあります。

詳しい内容のお問い合わせはこちらへ



追求します 新たな価値創造!!

産振構は皆様のビジネス・パートナー

公益財団法人 ひろしま産業振興機構

ものづくり人材育成センター

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ3F

☎ 082-240-7716 ✉ h-jinzai@hiwave.or.jp

聞く!褒める!
時代に即した
人材マネジメントか...

あー今月も
求人に応募なしかあ...

改善活動はチーム戦です。
上から目線、責める、叱る...
これまでのマネジメントとは決別して、
やる気やモラルを高める
マネジメントを身につけましょう!

あの熟練さんが
辞めたらどうしよう...

個人に帰属するノウハウ、
増える外国人労働者...
作業標準を整備し、ばらつきやミスを削減、
誰でも安全に作業ができる
職場を作りましょう!

深刻化する人手不足に加えて
人件費も高騰、このままでは
企業の存続すら危ぶまれる事態に!
現場のロスを排除して生産性を高めましょう!

世の中の流れで
IoTを活用したいが...

費用対効果がわからない
自社にあった活用方法がわからない
十分に活用するための人材がない
➡ QCDの変革で現場力を高める
基礎を学びましょう!

社長!今こそ **カイゼン** ぞす!

~ IoT活用の第一歩です ~

現場改善指導
人材育成プログラム **現場**

イノベーションスクール オンライン版

令和3年度 募集案内

日時 **2021年6月16日(水)~9月9日(木)**の期間中17日間
講義9日・疑似実習8日/別途 2021年11月26日(金)改善報告会あり

受講方法 オンライン受講 (Zoom利用・双方向コミュニケーション)

※ 対象者・受講料につきましては、中面ページの開催概要をご覧ください

※ 本研修は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています

エントリー〆切
5月31日(月)

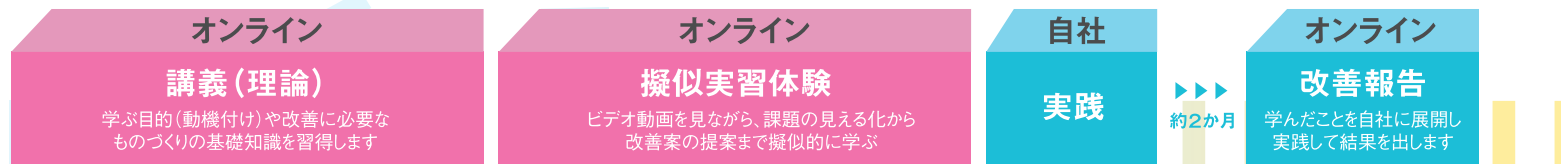
現場イノベーションスクール ってなんだ!?

誰もが安全に働くことができ、困ったときは仕事をシェア、従業員の高いモチベーションが自慢!

そんな会社と一緒に目指しませんか!

現場イノベーションスクールは、「講義」と「擬似実習」で構成するカリキュラムで「学び」自社で「実践」することで、実際に使える「現場改善スキル」が身に付く人材育成プログラムです。

この現場改善スキルを習得することが、将来のIoT活用の基盤になるものと考えています。



人の動作、物の流れ、設備の稼働など、製造現場の問題点が見える化する分析手法から、その問題点を解決するまでの流れを学びます。

4人前後でチームを構成し、実際に稼働している現場の動画を使い、その中にある課題をテーマに取り上げ、講義で学んだことを応用しながら改善策を検討します。

経営層の承認の下、自社の改善活動テーマを設定し、スクールで学んだ改善手法を使い、自社改善に取り組んでいただきます。最終的に改善報告会で報告し、お互いの内容から多くを学びます。

開催概要

- 日時
- 【講義・擬似実習】2021年 6月16日(水)～9月9日(木)の期間中17日間 (2hr/コマ、34コマ)
 - 【改善報告会】2021年11月26日(金) (2hr/コマ、2コマ)
 - 【講義時間】9:30～11:30/13:30～15:30

オンライン受講(双方向コミュニケーション)

- 受講方法
- 注)インターネット環境があり、Zoomによるオンライン会議が可能であることが条件となります。
 - ※本件でのご質問、ご不明な点等ありましたらお気軽にご相談ください。

【Zoom接続について】

- 講義開始20分前には、URLからZoomアプリに入り、「ミーティングに参加」してください。

- 受講対象者
- 県内に本社または支社、事業所を有して、将来、IT・IoT・AI・ロボット等の導入を検討しているものづくり中小、小規模企業
 - デジタル化の前提として、その基礎となる改善手法(分析や問題解決)を修得して、企業内で推進役を担う担当役員、現場責任者、及びチームリーダー

受講料 10万円 ※税込

定員 12名

カリキュラム

	●講義	9:30～11:30	13:30～15:30
1日目	6/16	開講式・序論	ものづくりの基礎概念/競争力
2日目	6/23	改善推進リーダーの心得	
3日目	6/30	プロセス分析	
4日目	7/7	ものづくりとIoT	現場の5S
5日目	7/14	コストと生産性	
6日目	7/20	IE(人の作業の改善)	
7日目	7/21	IE(工程設計&改善)	
8日目	7/28	品質管理	
9日目	8/4	設備生産性の改善	生産管理・物流の改善
●擬似実習			
10日目	8/18	擬似実習体験①	
11日目	8/19	擬似実習体験②	
12日目	8/25	擬似実習体験③	
13日目	8/26	擬似実習体験④	
14日目	9/1	擬似実習体験⑤	
15日目	9/2	擬似実習体験⑥	
16日目	9/8	擬似実習体験⑦	
17日目	9/9	擬似実習体験⑧ - 1	擬似実習体験⑧ - 2(全体報告会)
●改善報告会			
18日目	11/26	改善報告会①(6社)	改善報告会②(6社)

6 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	7 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23/30 24/31 25 26 27 28 29
9 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	10 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	11 mon tue wed thu fri sat sun 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31